



Vol.25

バリアフリームーブメント

「いざ」じゃないとき知る知識！
「いざ」というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、
必要なことを先取りしよう！

「今回のテーマは、子どもに伝えるバリアフリーの第一歩は『共用品を知る』」

既存の製品をより多くの人が使えやすいようにしてくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー化された共用品(アクセシブル・デザイン、ユニバーサル・デザインともいう)を紹介しているこのコーナー。
今回は子どもにバリアフリーを伝えるためのガイドブックや小冊子をご紹介します。

(森川 美和・山本 修)

小学生から大学生、社会人まで、
分かりますく共用品を知ることが
できる小冊子
『共用品って、何だろう？』
『共用品って、知ってる？』

本小冊子は、平成14年に小学生向けに発行したものが一般の人たちにも分かりやすく、使いやすいという点で現在は、教育現場だけでなく地域での研修会や、職場の講習会など幅広く使われている。目に見える不自由さだけでなく、目には見えないけれど、身近にある不自由さについても触れている。
小冊子を実際に使用した

指導者用ガイドブック
『豊かな心をはぐくむために』

教育現場や、地域社会でバリアフリーの活動を進めている方々向けの、ガイドブックは、さまざまな特性や障害のある人たちが、日常生活で感じている不便さを解消するためにどのような配慮があるかを分かりやすく紹介。
また、身近にある共用品や共用サービスや、これらの情

なんでも素直に吸収できる幼児だから、この一冊『ぞうくんのさわってわかるぞう』

幼児期は見るとの聞くものを素直に自然に吸収する時期。そんな大切な時期だからこそ、障害の有無にかかわらず使いやすい共用品や配慮について、伝えることはとても重要なことだ。
大事なことからとって押し付けるのではなく、今はすぐに理解できなくてもいつか

自然に理解できるよう、小さな小さなバリアフリーの種を撒いておくことが望まれる。
『ぞうくんのさわってわかるぞう』は、目の不自由な人たちに役立つ配慮である「シャンプールのギザギザ」と「牛乳パックの切り欠き」について、主人公のぞうくんが普段の生活を通じて気付く構成になつていく。



■『ぞうくんのさわってわかるぞう』
・絵本は非売品ですが、「女性セブン」の読者様、抽選で20名に無料で贈呈いたします。ご応募は、以下の必要事項をご記入の上、郵便はがき(及び封書)、ファックス及びメールにてお願いいたします。
・2005年6月30日までにお申込みください。(当日消印有効) ご送付先の住所、電話(ファックス)番号、氏名、職業、ご使用の目的
●申込先：ファックス番号：03-5280-2373、メールアドレス：jimukyoku@kyoyohin.org 〒101-0064 東京都千代田区豊楽町二丁目5番4号 財団法人共用品推進機構「ぞうくんのさわってわかるぞう」絵本プレゼント係
*メールでの応募の際には、件名に「絵本プレゼント応募」と必ず明記してください。



■小冊子『共用品って、何だろう？共用品って、知ってる？』、指導者向けガイドブック『豊かな心をはぐくむために』について
・お申込は、以下の必要事項をご記入の上、郵便はがき(及び封書)、ファックスにてお願いいたします。両冊子とも1冊200円(郵送料込) 冊子到着時に、同封の郵便振替用紙をご入金ください。(手数料は振込み者様ご負担)
●申込先：ファックス番号：03-5280-2373 〒101-0064 東京都千代田区豊楽町二丁目5番4号 財団法人共用品推進機構「小冊子」係

